

お元気ですか



新屋敷事務所: JR円行寺口駅前 823-5878
議会控え室 :823-9404 FAX:823-9558



県政ニュース
はた 愛
2023年5月14日 No.865

県議初当選！ 共産党と「県民の会」連携へ期待

(臨時議会 総務委員会所属、これから県内の学校や警察など出先機関の視察へスタート)



訴えてきた公約実現に向けしつかり取り組んでいきます。公約は大きく三つ。①子育て応援、②介護の充実、③再エネ推進です。例えば、学校給食無料化や子供の医療費無料化の拡

給食無償化、学校への太陽光整備を

公約実現に全力尽くす

さんを投票しました。(合計10票)

5議席から6議席へ躍進！

国いいなりではなく、県民の願いに正面から応える県政をと街頭で訴え続けた激闘の県議選でした！

皆さんのお力で県政へ押し上げて頂き、吉良前県議のバトンを引き継ぐことができました。こぶしに力が入ります。

臨時議会では議長・副議長選出の選挙があり、なんと！8年ぶりに共産党と他会派(県民の会)が共同して選挙をしました。議長に坂本茂雄さん、副議長に塚地佐智

大、介護施設の増設、介護や医療の従事者への支援、また学校など公共施設への太陽光発電の整備などです。
👏 新県議団でハイチーズ！

おたまじゃくし

寒さ残る夜明け、蜘蛛の巣に朝露が光っている。

自然の綺麗さの一つだと感じた。露を輝かせるのがクモの糸。自然から得る「価値」は変わるものだと。

県議選挙に市民と共に挑んだ。初当選後も思い出す「前に進め！」との固い握手。県民にとっての県政や県議会の価値は何か。現状のままでもいいのか。

「牧野」効果で久しぶりの賑わいを感じる一方で、今日も一つお店の看板が無くなった。その先へ進むと異常な長時間労働の末「眠れない」「食べられない」と苦しむ労働者の声を聞く。呼び止める声に振り返れば先生からセクハラを受け苦しむ高校生の姿がある。

少しでも理不尽な苦しみはなくしたい。生活や社会の発展のために政治はあるのではないのか。その政治が変わらないままで、あきらめ感が過去最低の投票率を更新し、政治の価値を示しているかに見える。

人生は後半戦！改めてこの目、耳、手、足、全身で街も人も県政も知りたい。そして皆に、ありのままを伝え働きたい。政治の価値が変わる時を目指して。

核兵器のない世界を目指すシンポジウム 地域を掘り下げ世界とつながる

憲法前文「全世界の恒久平和」

明星大・竹峰誠一郎教授

「核被害は増えている」

7日、開かれた「ヒッキーニデーin高知」でマーシャル諸島の実態が紹介された。被爆は体を蝕み7回の流産、毎日十一錠の薬が生命線だという女性の生涯を知る。明星大・竹峰氏は核を安全保障だけでなく「人権」問題ととらえる事。国際ルールの核兵器禁止条約6条・7条の活用が重要だと話す。条項は政府が動かすとも市民社会が訴える事を認めていると聞く。
今、私達はどう動くのか問われている。



無料 生活・法律相談会

5月21日 午前10時~12時
新屋敷事務所 皿田幸憲・弁護士
毎月・第3日曜日 開催中！